

## 日経平均株価等の構成銘柄の取り扱いについて

日本経済新聞社は日経平均株価等の構成銘柄の市場変更や株式併合について、以下のとおり取り扱うこととします。

### 1. シャープの市場第二部への指定替えに伴う銘柄入れ替え (日経平均株価、日経株価指数300)

日経平均株価及び日経株価指数300の構成銘柄である、「シャープ(6753)」が、8月1日から東京証券取引所の市場第二部に指定替えとなります。

このため両指数について銘柄選定ルールに基づき、8月1日の算出から、「シャープ」を除外し、それぞれ以下の銘柄を構成銘柄として採用します。

#### 【日経平均株価】

ヤマハ発動機(7272、みなし額面50円、セクター=技術)

#### 【日経株価指数300】

エムスリー(2413)

### 2. 東京ドームの株式併合に伴うみなし額面変更 (日経平均株価)

日経平均の構成銘柄である「東京ドーム(9681)」が予定する株式併合(2株を1株)には、指数算出上、みなし額面の変更で対応します。

7月27日の算出から、東京ドームのみなし額面を現在の50円から、併合比率に合わせて100円に変更します。指数算出に用いる株価の水準が株式併合の前後で変わらないように、当該銘柄のみなし額面変更で調整するものです。

以上